

# 災害の時は、 この箱を開けるべし

〈災害拠点の開設方法がこの箱の中にはあります〉



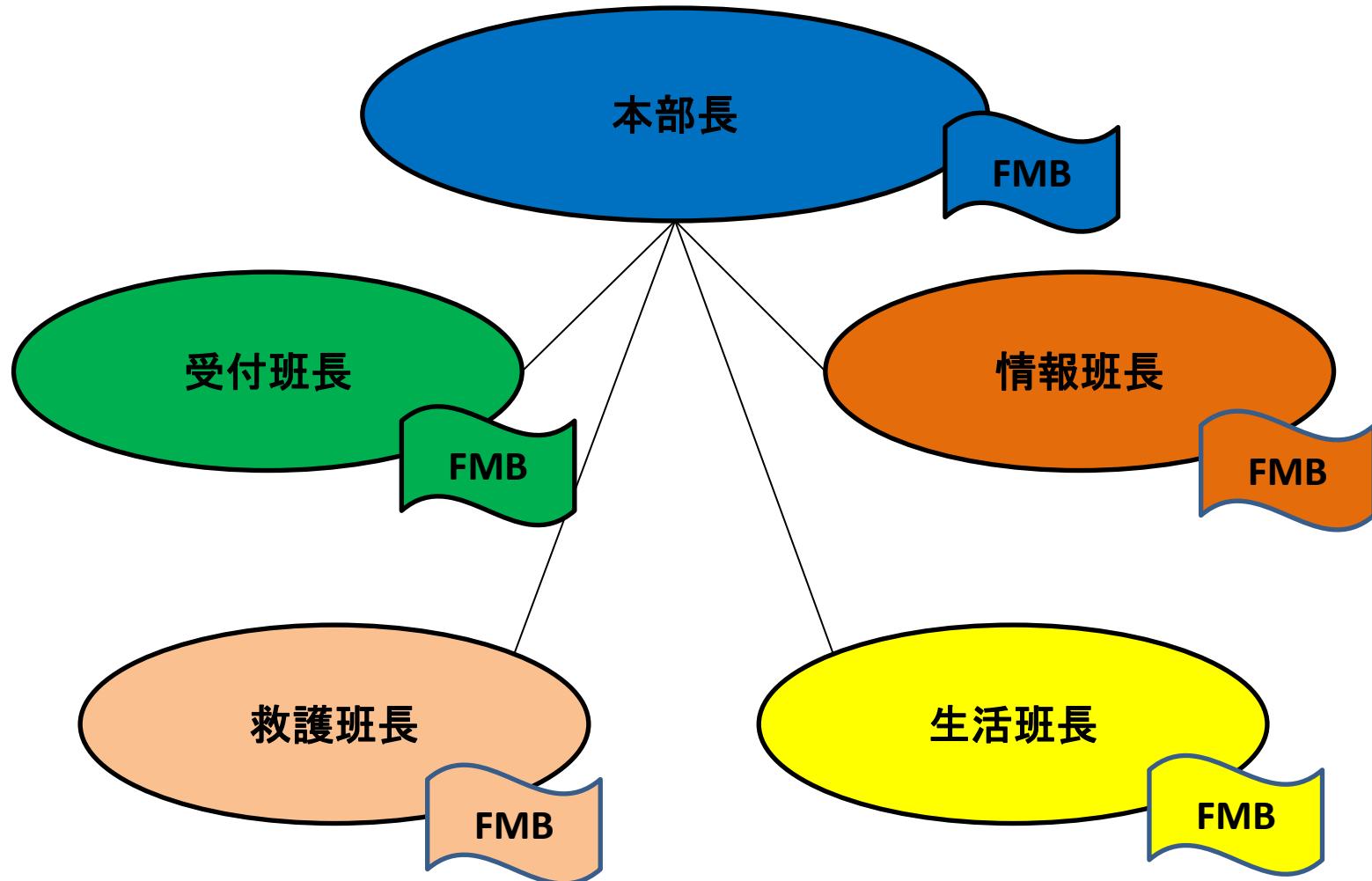


ファーストミッションボックス(FMB・この箱)は会社の目立つ場所に置き、毎日目にすると事で、自然に防災意識が高まる。  
このマニュアルの主人公は箱を開けたあなた、今からあなたが本部長です。

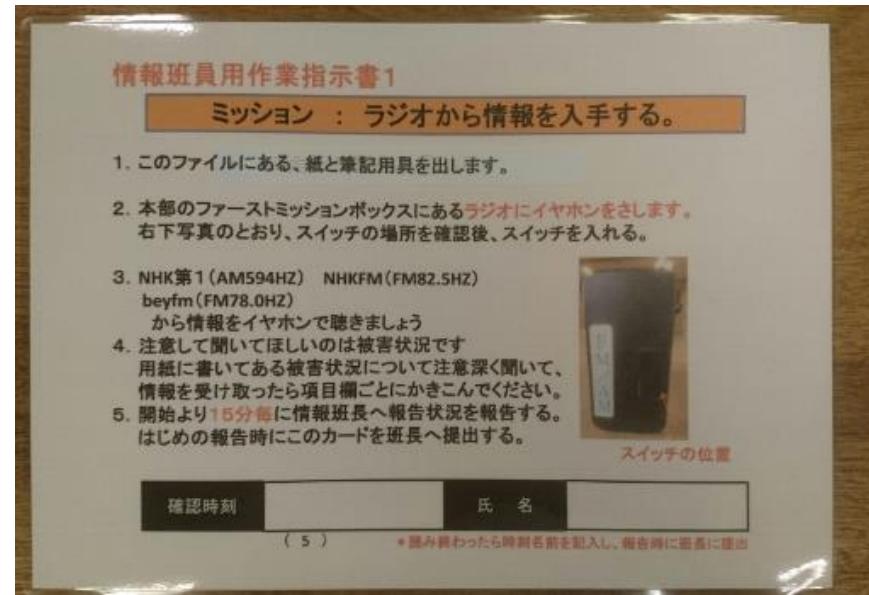
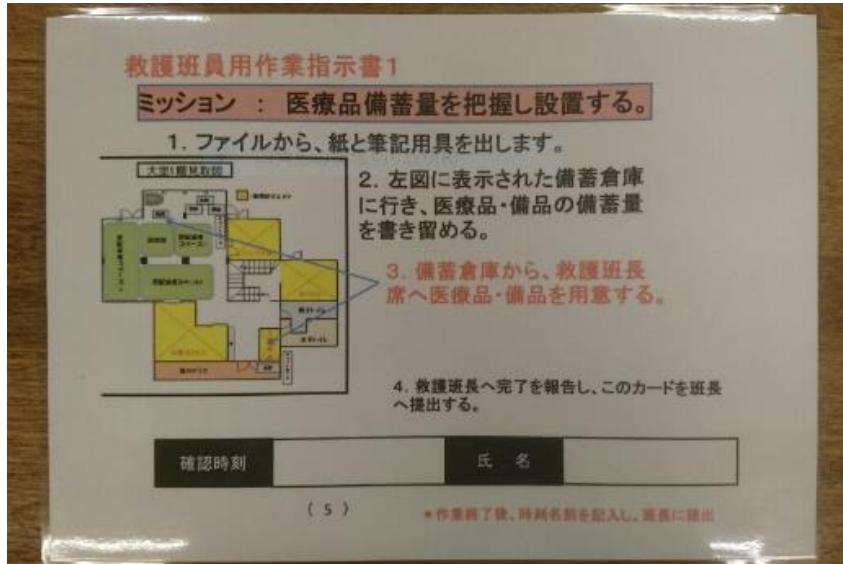


**災害対策本部開設に必要な物は、すべてFMBの中にあります。**  
**FMB:ファーストミッションボックス**

# 防災組織関連図



1本部4班、それぞれファーストミッションドキュメントがあります。



**このマニュアルの内容は簡単で分かりやすい！**

## ミッション2：災害用伝言ダイヤル(171)に録音する。

1. 災害用伝言ダイヤル(171)に携帯電話から以下の内容を録音する。

「大災害が発生しました、大里総合管理では災害対策本部を発足させ対応中です。地域のつながりでこの災害を乗り越えましょう。元気な方はぜひお集まりください。

\* 利用する電話番号は 0475-72-3473 暗証番号は不要です。  
NTT東日本災害用伝言ダイヤル利用方法  
<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>

### 災害用伝言ダイヤル「171」を練習しよう！

災害用伝言ダイヤル「171」は原則、災害時に災害の被災地域(東京では03、大網では0475)の固定電話の番号を利用するものです。しかし、意外と知られていませんが、毎月1日、15日の二日間は練習日となっています。複数の回線から同時に録音・再生も出来ます。ぜひ一度ご家族、組織のメンバーで練習しておきましょう。

FMBを使用した防災訓練が従来のものと大きく異なるのは、指示待ちではなく**自発的に動く**ということです。このやり方では**誰でも主人公(本部長)になれます。**

参加者は簡単な内容のミッションカードを**読み→判断し→行動する**という一連の行為を繰り返す事になります。これは昨今の教育現場で実施されている「**アクティブラーニング**」に合致したものになると考えます。

あなたの組織のファーストミッショントボックス  
**(FMB)作成をお手伝いします。**

私共は2018年度防災教育チャレンジプラン実践団体です。その役割として、地域にこのFMBを広め地域の防災危意識・防災力の向上を目的としています。

「災害に強い街づくり大綱」実行委員会

お問合せ先 〒299-3255 大綱白里市みどりが丘2-26-5  
株式会社パワーズホーム内  
「災害に強い街づくり大綱」実行委員会事務局  
TEL 0475-71-3189 FAX 0475-77-7208

担当 萩原